



仕様書 PF 第 1 5 0 0 2 号 A

年 月 日

難燃エフレックスーFR 用壁面止水部材

(難燃タフボースイ)

仕 様 書

古河電気工業株式会社
AT・機能樹脂事業部門
機能樹脂技術開発部





1. 適用範囲

難燃エフレックス-FR をハンドホールなどの壁面に取り付ける壁面止水部材
「タフボースイ」について適用する。

2. 構成部品および材質

タフボースイ φ30 の品番、構成部品、材質は、表-1 の通りである。φ40、φ50、φ65
φ80、φ100 の品番、構成部品、材質は、表-2 の通りである。

表-1

適用壁厚：10 以上～80mm 未満 品名記号：φ30・・・NFHT-30S			適用壁厚：80mm 以上～150mm 以下 品名記号：φ30・・・NFHT-30L		
部 品 名	数 量	材 質	部 品 名	数 量	材 質
外コネクター	1 個	難燃プラスチック成形品	外コネクター	1 個	難燃プラスチック成形品
内コネクター(ショート)	1 個	難燃プラスチック成形品	内コネクター(ロング)	1 個	難燃プラスチック成形品
ホルダー	1 個	プラスチック成形品	ホルダー	1 個	プラスチック成形品
カラー	1 個	難燃プラスチック成形品	カラー	1 個	難燃プラスチック成形品
らせん状パッキン	1 個	ゴム成形品	らせん状パッキン	1 個	ゴム成形品
発泡体パッキン	2 個	発泡樹脂製品	発泡体パッキン	2 個	発泡樹脂製品

表-2

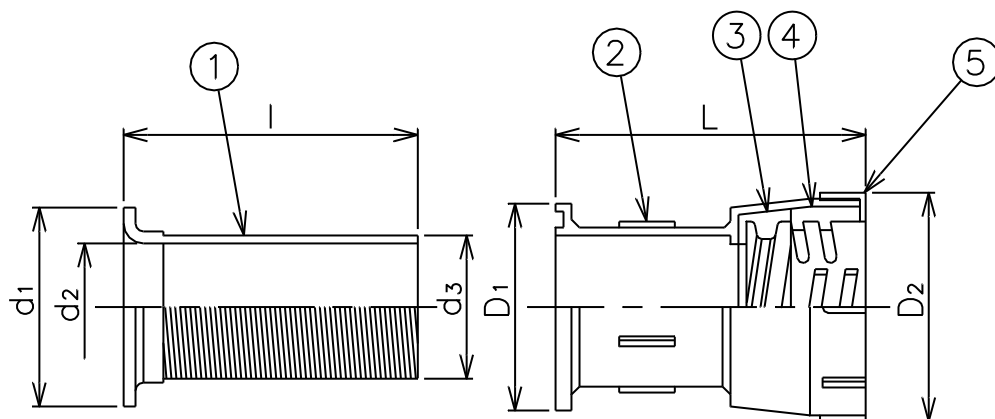
適用壁厚：10 以上～80mm 未満 品名記号： φ 40・・・NFHT-40S φ 50・・・NFHT-50S φ 65・・・NFHT-65S φ 80・・・NFHT-80S φ 100・・・NFHT-100S			適用壁厚：80mm 以上～150mm 以下 品名記号： φ 40・・・NFHT-40L φ 50・・・NFHT-50L φ 65・・・NFHT-65L φ 80・・・NFHT-80L φ 100・・・NFHT-100L		
部 品 名	数 量	材 質	部 品 名	数 量	材 質
外コネクター	1 個	難燃プラスチック成形品	外コネクター	1 個	難燃プラスチック成形品
内コネクター(ショート)	1 個	難燃プラスチック成形品	内コネクター(ロング)	1 個	難燃プラスチック成形品
ホルダー	1 個	プラスチック成形品	ホルダー	1 個	プラスチック成形品
カラー	1 個	難燃プラスチック成形品	カラー	1 個	難燃プラスチック成形品
らせん状パッキン	1 個	ゴム成形品	らせん状パッキン	1 個	ゴム成形品
O リング	1 個	水膨張性ゴム成形品	O リング	1 個	水膨張性ゴム成形品
板状パッキン	1 個	ゴム成形品	板状パッキン	1 個	ゴム成形品

3. 形状寸法及び外観

3-1 形状寸法

タフボースイの形状の概略は図-1の通りである。寸法は表-3の通りである。

図-1



- ① 内コネクター ④ホルダー
 ② 外コネクター ⑤カバー
 ③らせん状パッキン

表-3

サイズ	品名記号	内コネクター				外コネクター		
		d ₁	d ₂	d ₃	l	D ₁	D ₂	L
φ 30	NFHT-30S	68	36	48±1.0	129	68	71	171
	NFHT-30L	68	36	48±1.0	199			
φ 40	NFHT-40S	95	52	64±1.0	143	103	100	210
	NFHT-40L	95	52	64±1.0	213			
φ 50	NFHT-50S	95	52	64±1.0	143	103	100	210
	NFHT-50L	95	52	64±1.0	213			
φ 65	NFHT-65S	125	82	94±1.0	143	136	137	210
	NFHT-65L	125	82	94±1.0	213			
φ 80	NFHT-80S	125	82	94±1.0	143	136	137	210
	NFHT-80L	125	82	94±1.0	213			
φ 100	NFHT-100S	150	102	115±1.0	143	165	170	240
	NFHT-100L	150	102	115±1.0	213			

*公差なき寸法は参考値とします。



3-2 外観

内外コネクタ、ホルダー、カラーは、実用上有害な傷、ひび割れ、その他の欠点が無いものとする。

らせん状ゴムパッキン、Oリング、板状パッキン、発泡体パッキンは、実用上有害な傷、へたり、その他の欠点が無いものとする。

内外コネクタ、カラー、Φ80のホルダーの色調はグレーとする。その他の部品の色調は黒とする。

4. 性能および試験項目

タフボースイの性能は表-4の通りとする。

表-4

試験項目	性 能	試験方法
外 観	3-2 外観 を満たすこと。	5-1
形状・寸法	表-3の寸法（参考値）通りであること。	5-2
嵌 合	はめ合いが良好なこと。	5-3
引張強度	規定荷重において破損、抜けなどの異常がないこと。	5-4
水 密	規定水圧において漏れがないこと。	5-5
難燃性	30秒以内に自消のこと。	5-6

5. 試験方法

5-1 外 観

目視または、手触りにより調べる。

5-2 形状・寸法

JIS B 7507に規定されているか又はそれに準ずるノギス等を用いて測定する。

5-3 嵌 合

以下の組み合わせにおいて、どちらか一方のネジ部の最後まで、嵌合がスムーズであることを確認する。

- ① 外コネクタ と 内コネクタショート
- ② 外コネクタ と 内コネクタロング
- ③ 外コネクタ と カラー

5-4 引張強度試験

図-2 に示すようにタフボースイに難燃エフレックス-FR を接続し、内コネクターのフランジ部と、接続された難燃エフレックス-FR に、10mm/min の速度で引張荷重 P を加え、難燃エフレックス-FR の抜け、カラーの外れなどの異常が無いことを確認する。

各サイズの規定引張荷重 P は、表-5 の通りとする。

表-5

サイズ	品名記号	規定引張荷重
φ 30	NFHT-30S NFHT-30L	800N
φ 40	NFHT-40S NFHT-40L	900N
φ 50	NFHT-50S NFHT-50L	1400N
φ 65	NFHT-65S NFHT-65L	1500N
φ 80	NFHT-80S NFHT-80L	1800N
φ 100	NFHT-100S NFHT-100L	2000N

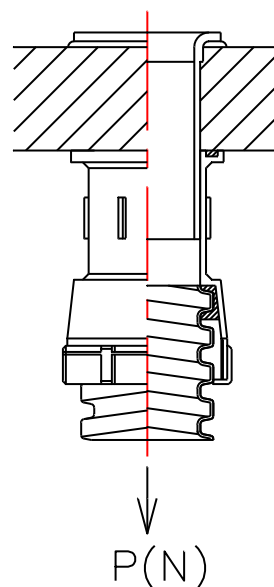


図-2

5-5 水 密

タフボースイを壁面にセットし、片端を密閉したエフレックスを接続する。

外コネクタ外部側から 0.05MPa の水压を加え 10 分間保持し、コネクタ内部に漏水がないことを確認する。試験の様子の概略は図-3 の通りである。

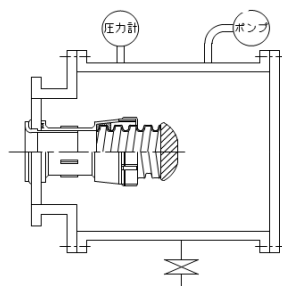


図-3

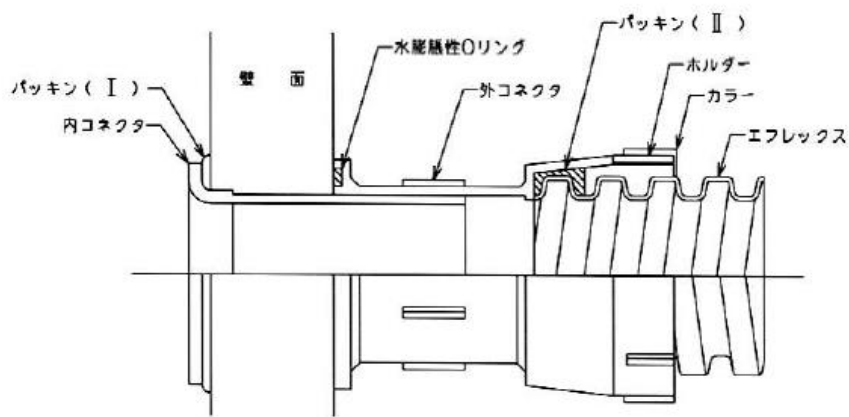
5-6 難燃性試験

JIS C 3653 附属書 1 5.2 難燃性試験による。



6. 使用手順

- ① 壁面貫通孔に内コネクタを差し込み、外コネクタを嵌合させ、スパナなどの工具で十分締めつける。
- ② 接続する難燃エフレックス-**FR**の端面を垂直になるようにノコギリ等で切断する。
- ③ 難燃エフレックス-**FR**の切断末端にカラーをはめ込み、ホルダーを難燃エフレックス-**FR**の螺旋に沿ってねじ込む。
- ④ 難燃エフレックス-**FR**の末端がパッキンの先端に届くまで、パッキンを螺旋に沿ってねじ込む。このとき難燃エフレックス-**FR**の末端がパッキンよりはみ出して、面が出っ張らない様に注意すること。
- ⑤ ホルダーを装着したパッキンに当たるまで戻し、カラーを外コネクタのネジ部に正確にかけ、スパナ等の工具で十分締め込む。



7. その他

本書記載の仕様は、製品改良等のためことわりなく変更する場合がありますのでご了承ください。

以 上